

保安業務用機器保有数算定表〔2〕

事業所の名称 _____

保安業務用機器	保有数	必要数	保安業務区分ごとの算出数						
			合計	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
1. 自記圧力計及び マノメータ									
2. ガス検知器									
3. 漏えい検知液									
4. 緊急工具類									
5. 一酸化炭素測定器									
6. ボーリングバー									

- (備考) 1. イ～ヘは算定式〔1〕の保安業務区分ごとの算定数を記入する。
2. 必要数は、保安業務区分ごとの算定数を合計し、その数の小数点以下を切り上げた数とすること。
3. 告示第3条第2項に該当する場合は、ヘの欄に記入し、ハとニの欄には0を記入すること。なお、定期供給設備点検に係る消費者戸数と、定期消費設備調査に係る消費者戸数が異なる場合は、その差に係る保安業務機器の算定は、告示第3条第1項により行い、ハ又はニに算定数を記入すること。